

長野市下水道中期ビジョン策定について

業務課

1 目的

長野市の公共下水道を含めた汚水処理施設整備は順調に進捗し、平成 24 年度末には 95% の概成を迎えようとしている。

今後の汚水処理施設整備は、平成 21 年度より上下水道局へ一元化された農業集落排水事業及び戸別浄化槽事業(戸隠・鬼無里地区及び信州新町・中条村で実施している市町村設置による合併浄化槽事業)を含め施設の維持管理・改築更新が重要な課題であり、併せて戸別浄化槽の全市拡大を含めた下水道の新たな事業計画の作成が必要となっている。また、分流式公共下水道の雨水排水整備としては、近年の局所的な集中豪雨にともなう浸水被害に対し効率的な整備計画の作成が求められている。

そこで、今後の下水道の課題と下水道を取り巻く状況を整理し効率的な経営のために、平成 21、22 年度において長野市下水道中期ビジョンを策定する。

2 経過

国土交通省及び日本下水道協会によって設置された下水道政策研究計画小委員会により、“『下水道ビジョン 2100』～「循環のみち」の実現に向けた 10 年間の取り組み”として、平成 19 年 6 月に下水道中期ビジョン作成の基本方針が作成された。

それを受けて長野県において“「水循環・資源循環のみち 2010」構想策定”として、平成 20 年度に研究会が組織され、全県を対象とした構想策定として平成 21 年 2 月に提言書にまとめられた。

3 作成内容

対象区域、対象事業

現在の長野市に加え合併する信州新町・中条村を対象とし、汚水については公共下水道事業、農業集落排水事業、戸別浄化槽事業(平成 23 年度から全市に拡大する予定)を対象とし、雨水については公共下水道事業の区域を対象とする。

汚水...長野市全域 83,485ha

長野市 73,083ha、信州新町 7,073ha、中条村 3,329ha

・公共下水道区域 10,949ha

長野市 10,796ha(8 処理区)、信州新町 93ha(1 処理区)、中条村 60ha(1 処理区)

・農業集落排水 22 地区 長野市 21 地区、信州新町 2 地区(平三水地区を含む)

・市町村設置型合併浄化槽区域 上記以外の区域

雨水...長野市 10,063ha(4 処理区)

内容（国土交通省「下水道中期ビジョン作成」による）

ビジョンの構成は以下の3つに大別。

現状の課題・分析

将来構想

短期（5年）・中期（10年）・長期（20年）目標

具体的項目として

- ・安全 … 浸水対策、地震対策、道路陥没事故の未然防止対策
- ・暮らし … 公衆衛生の向上、生活環境の改善
- ・環境 … 公共用水域の水質の改善、健全な水循環系の再構築、省エネルギー・創エネルギー対策、資源循環の促進
- ・施設再生 … 下水道施設の資産管理、施設空間の活用
- ・経営と管理 … 下水道の経営と管理

4 組織

長野市下水道中期ビジョン策定委員会、及びワーキンググループを組織し、必要により経営審議会に意見を聞きながら検討作成する。

5 主なスケジュール

平成 21 年 4 月	上下水道局法規審査委員会（委員会設置について）
6 月	第 1 回下水道中期ビジョン策定委員会 ワーキンググループ
7 月	「経営審議会」 作成方針について
7 月	業務委託発注
11 月	「経営審議会」 ビジョンの現状分析・課題について
平成 22 年 1 月	「経営審議会」 基本計画について
4 月	「経営審議会」 中期ビジョンの具体的目標について
6 月	「経営審議会」 中期ビジョンの経営計画について
9～11 月	「経営審議会」 中期ビジョン（案）について
12 月	決定、公表